

原市場聖書教会

NO. 857

週 報

年間聖句

20, しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。

21, キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。

ピリピ3章20～21節



2021.9.5

主 日 礼 拝

2021年 9月 5日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：渡辺恵姉
受付：勝山幸子姉

祈	り		司	会	者
今月の賛美		「あなたがすべて」	—		同
使徒信条			—		同
主の祈り			—		同
賛美		聖歌338番「いともよきものを」	—		同
献金			—		同
感謝の祈り				渡辺恵姉	
聖書朗読		創世記20章1節～18節	司	会	者
説教		「神の声を聴いたアビメレク」		若村和仁師	
黙祷			—		同
賛美		聖歌464番「罪とがをゆるされ神の子とせられ」	—		同
聖餐式				若村和仁	
賛美		福音賛美歌259番「ともにパンを分け合おう」	—		同
頌栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—		同
祝祷				若村和仁師	
後奏				奏楽者	
報告			司	会	者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「神の声を聞いたアビメレク」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

創世記20章1節～18節

- 1, アブラハムは、そこからネグブの地方へ移り、カデシユとシユルの間に住んだ。ゲラルに寄留していたとき、
- 2, アブラハムは、自分の妻サラのことを「これは私の妹です」と言ったので、ゲラルの王アビメレクは、人を遣わしてサラを召し入れた。
- 3, その夜、神が夢の中でアビメレクのところに来て、こう仰せられた。「見よ。あなたは、自分が召し入れた女のために死ぬことになる。あの女は夫のある身だ。」
- 4, アビメレクは、まだ彼女に近づいていなかった。そこで彼は言った。「主よ、あなたは正しい国民さえも殺されるのですか。」
- 5, 彼が私に『これは私の妹です』と言ったのではありませんか。彼女自身も『これは私の兄です』と言いました。私は、全き心と汚れのない手で、このことをしたのです。」
- 6, 神は夢の中で彼に仰せられた。「そのとおりだ。あなたが全き心でこのことをしたのを、わたし自身もよく知っている。それでわたしも、あなたがわたしの前に罪ある者とならないようにした。だからわたしは、あなたが彼女に触れることを許さなかったのだ。」
- 7, 今、あの人の妻をあの人に返しなさい。あの人は預言者で、あなたのために祈ってくれるだろう。そして、いのちを得なさい。しかし、返さなければ、あなたも、あなたに属するすべての者も、必ず死ぬことを承知していなさい。」
- 8, 翌朝早く、アビメレクは彼のしもべをみな呼び寄せ、これらのことをすべて語り聞かせたので、人々は非常に恐れた。
- 9, アビメレクはアブラハムを呼び寄せて言った。「あなたは何ということをお私たちにしたのか。私がいったい、罪となるどんなことをあなたにしたというのか。あなたが、私と私の王国に大きな罪をもたらそうとするとは。あなたは、してはならないことを私にしたのだ。」
- 10, また、アビメレクはアブラハムに言った。「あなたはなぜ、こんなことをしたのか。」
- 11, アブラハムは答えた。「この地方には、神を恐れることが全くないので、人々が私の妻のゆえに私を殺すと思ったのです。」
- 12, また、本当に、あれは私の妹、私の父の娘です。でも、私の母の娘ではありません。それが私の妻になったのです。
- 13, 神が私を父の家から、さすらいの旅に出されたとき、私は彼女に、『このようにして、あなたの真実の愛を私に尽くしてほしい。私たちが行くどこでも、私のことを、この人は私の兄です、と言ってほしい』と言ったのです。」
- 14, アビメレクは、羊の群れと牛の群れと、男女の奴隷たちを連れて来て、アブラハムに与え、またアブラハムの妻サラを彼に返した。
- 15, アビメレクは言った。「見なさい。私の領地があなたの前に広がっている。あなたの良いと思うところに住みなさい。」
- 16, サラに対しては、こう言った。「ここに、銀千枚をあなたの兄に与える。これはあなたにとって、また一緒にいるすべての人にとって、あなたを守るものとなるだろう。これであなたは、すべての人の前で正しいとされるだろう。」
- 17, そこで、アブラハムは神に祈った。神は、アビメレクとその妻、また女奴隷たちを癒やされたので、彼らは再び子を産むようになった。
- 18, 主が、アブラハムの妻サラのことで、アビメレクの家すべての胎を堅く閉じておられたのである。

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2021年8月31日御言葉

ペテロの手紙 第一 2章1～2節

1, ですからあなたがたは、すべての悪意、すべての偽り、偽善やねたみ、すべての悪口を捨てて、

2, 生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、霊の乳を慕い求めなさい。それによって成長し、救いを得るためです。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より引用。

●私たちは自分の弱さを隠し、必死に自分で自分を守ろうとする時。また、人に必死に認めてもらいたいと意識する時に起こりうる現象は、今日のみ言葉の冒頭のあるように、「悪意、偽り、偽善、ねたみ、悪口」なのです。しかし、これらの「悪意、偽り、偽善、ねたみ、悪口」を捨てて、生まれたばかりの赤ちゃんが乳を純粋にしたい求めるように、霊の乳（御言葉）を慕い求めなさい。と語られています。それによってこそ、私たちの心と魂は成長し、救いを得る事ができるのです。

私たちが霊的に成長するためには、まずは、ありのままの自分を正しく知り、自分の罪や弱さに気づかされたなら、勇気を持って捨てる事がとても大事なのです。

私たちの心はスポンジに例えられると思います。よく水をしぼったスポンジや、乾いた新品のスポンジですと良く水を吸収するはずですが、しかし、いろいろなところの汚れた水分をふいて水分たっぷりなスポンジになりますと、後から綺麗な水を吸収させようとしても何も吸収できなくなってしまいます。

そのようになったら、いったん染み込んだ汚い水を絞れば、綺麗な水を染み込ませる事ができるようになるのです。

心もそれと同じです。御言葉を心に染み込ませ、綺麗な成長した心になるためには、一旦染み込んでしまった汚れた水分（悪意、偽り、ねたみ、悪口）を捨ててこそ、新たな綺麗な御言葉の乳をたっぷり吸収出来る者になるのです。

では、今日も一日「悪意、偽り、偽善、ねたみ、悪口」を捨てて神様の恵みを新たにたっぷり受け取り歩めるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の対策を継続いたします。

- 1, 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
- 2, 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
- 3, 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
- 4, 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

☆夏期特別献金の封筒をご用意いたしました。祈り心をもってお献げくだされば感謝です。

● 9 月以降の平日集会予定

★次回こひつじタイムは9月7日（火）、赤毛のアンは9月14日（火）の予定でしたが、コロナの感染拡大に伴いお休みいたします。様子を見て再開をご報告いたします。

● 本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。
お時間のある方ご自由にお交わり下さい。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・9月6日（月） 関東宣教区教師会、あまやどり （場所：高麗聖書教会）
- ・9月7日～10日（火～金） あまやどり （場所：高麗聖書教会）

本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

次週礼拝（9月12日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：創世記21章1節～21節

説 教：「イサクの誕生とイシュマエルの苦しみ」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：今月の賛美「あなたがすべて」

聖歌410、聖歌428、聖歌383

受 付：本多節子姉 献金感謝祈祷：渡辺愛秀兄

先週の各集会出席者数

			子供	男性	女性	合計
8月29日（日）	教会学校ハレルヤキッズ		5人			5人
	礼 拝		8+0人	5+2人	10+4人	29（23+6）人
			（※上記「礼拝堂+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		お休みいたしました。			
9月1日（水）	祈 り 会		どなたも来られませんでした。			

集会案内

9月 8日（水）	祈 り 会	10:30～12:00
9月12日（日）	ハレルヤキッズ	9:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

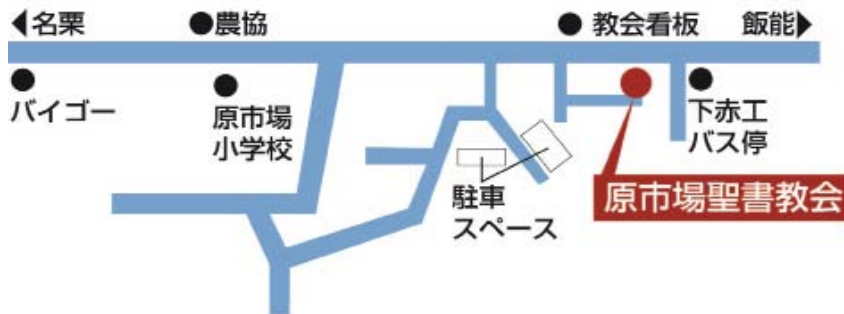
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッススペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁